

## 基本施策2 確かな学力の育成

児童生徒の読解力、コミュニケーション能力、自らの考えを表現し活用する力、多面的に物事を捉える力、学習を日常生活と結び付ける力を育成するとともに、「ぐんま方式」による少人数学級編制を通して、意欲をもって学ぶ学習習慣や規則正しい生活習慣を身に付けさせます。

さらに、本県のものづくりを担い新規産業分野に挑戦する児童生徒の知的好奇心や独創性を育成するため理数教育の充実を図ります。また、社会への関心をもち、様々な情報の中から物事の本質を見極め、自らの行動に結び付けていく情報活用能力を高めます。

